



さらば
APC

大隊は、令和六年二月十七日(土) 東千歳演習場第二滑走路において、創隊六十三周年記念式典を実施した。式典には、第十四代大隊長菊地様、OB会長の飯田様、前OB会長の横田様をお迎えして、令和五年度末で管理換えとなる73式装甲車の最後を飾るセレモニーとして観閲行進を実施した。また式典において大隊長から昭和六十一年に装備化された73式装甲車が管理換えとなる経緯を述べられ、隊員を惜しむ声があがった。式典を通じて73式装甲車の最後の雄姿を見届けるとともに、伝統の継承及び帰属意識の高揚を図った。



【発行】
第7通信大隊1係



初度巡視の様子

要望事項

「チャレンジ
&
エラー」



着任式

一面 祝 第7通信大隊六十三周年式典、第三十一代第1通信中隊長着任
二面 第八代最先任上級曹長上番、転入者紹介
三面 令和五年度冬季戦技競技会、大隊創立六十三周年記念会食、活躍隊員、稲妻会
四面 昇任、指定、人事往来、賞詞、隊員自主募集、こんにちは赤ちゃん
結婚しました、令和六年度定年予定者、ご家族の皆様へ、栄典業務

第三十一代第1通信中隊長 着任

着任の辞

今日、第三十一代第1通信中隊長に着任しました。萬谷一尉です。よろしくお願ひします。この歴史と伝統がある第7通信大隊に着任することができて、非常に光栄に思っています。

皆さん承知のとおり、現在の日本を取り巻く安全保障環境は非常に厳しくなっています。また、元旦に発生した能登地震をはじめとする自然災害が頻発しており、大規模地震に対する備えを一層準備しなければなりません。このような環境で、第7通信大隊第1通信中隊に課される課題はたくさんあります。

一昨年末にいわゆる戦術文書というものが国から発出されて、陸上自衛隊は、領域横断作戦等、新しいものに積極的に取り組んでいかなければならない。その中で、要望事項として考えているものを皆さんに対しても「チャレンジ&エラー」と思っています。これには二つの意味があります。一つは、「新しいもの」を積極的に取り組んでいきたい。業務に対して「チャレンジ」して成長・改善させたいと考えています。

もう一つが、物事に「チャレンジ」すると必ず失敗も付いてきます。その失敗(エラー)を繰り返して改善していくことで進化すると思っています。「チャレンジ&エラー」を恒常業務の場から教育訓練の場まであらゆる場面で常に意識して取り組んでいく、これが第1通信中隊の進化に繋がると信じています。

これからも第1通信中隊に課される課題は多くあると思います。しっかりとやりやってみましょう。皆様に思っています。私も精一杯やっています。皆さまにも精一杯張ってもらいたいと思います。皆さまにも精一杯以上をもってもらいたいと思います。

令和六年三月十八日

第1通信中隊長

一等陸尉 萬谷 亘



前中隊長 日下1尉は通信学校(久里浜)に御栄転されました。

離任中隊長

萬谷一尉 略歴

平成13年	3月	第1特科群
13年	6月	第11戦車大隊
22年	3月	第11偵察隊
25年	3月	第11通信中隊
27年	3月	北部方面通信群
令和3年	8月	北部方面総監部防衛課
4年	8月	北部方面総監部システム通信課
6年	3月	現職



大隊長統率方針
「所命必遂」
大隊長要望事項
「有事必通」
「進化無限」

第八代 最前任上級曹長 海藤 雅光 准陸尉



着任の辞

本日、第八代第7通信大隊最前任上級曹長に上番した海藤准尉です。よろしく願います。

最前任上級曹長は決して偉くないこれは、上に立つのは指揮官であつて、上に立つ教育を受けていない私が上に立つと、皆さんは私の汚い足の裏しか見えない。だから背中を走りられるように皆さんの先頭を走りまわります。横に行つて応援もします。皆さんの後ろに回り背中も押します。なので、准尉から新隊員まで階級、役職問わず最前任上級曹長を頼ってください。

また、よく要望事項を述べる最前任上級曹長がいますが、要望事項はありません。要望事項は上に立つ指導官が従える隊員に対していう言葉だと私は思っています。しかしながら、上番間の私のモットーとして「生きて、笑顔で家族の元へ」を掲げて最前任上級曹長としてやっています。

「生きて笑顔で家族の元へ」その意味は、平時については我々が笑顔で家族の元へ帰れる状態こそ、平和の証拠であり、国の安全が保たれていて敵からの脅威からの抑止になっていると思つています。営外者だけでなく、営内者も遠く離れた家族の元へ、何より七通という家族の元へ器材庫から、演習から、転属先からなどあらゆることから笑顔で帰って来れるよう、そして仲間の命を守るため基本基礎の徹底は追及していきたいし、皆さんを自衛官として、心の充実、醸成させるとともに笑顔で勤務できるように尽力していきたいと思つています。

私が、最前任上級曹長上番中は絶対に死人を出さない。陸幕だろうが、方面だろうが、師団だろうが、7通という家族が「生きて笑顔で家族の元へ」帰れるために私は戦います。

最後に、ここが自衛隊生活最後の場所であり、最後の任務だと思つてスタートから全力で走り続けます。よろしく願います。

心通わせ遅く



下番の挨拶をする上小鶴准尉

離任最前任上級曹長

転入者紹介

師団司令部通信課総括班長

三等陸佐 吉住 健介



この度、北部方面システム通信群から通信課総括班長に上番しました吉住三佐です。陸自唯一たる機甲師団の指揮の命脈を担う重責に身の引き締まる思いです。

野外部隊勤務は、陸曹時代以来二十数年ぶりでありますが、心通わせ遅く勤務し、所命必遂に邁進する所存です。ご指導・ご鞭撻・ご協力の程よろしく願います。

第二・三係主任 一等陸尉 小森 洋輔



令和六年三月十八日付で第7通信大隊第二・三係主任の職を拝命した小森一尉と申します。

歴史と伝統ある大隊で勤務できることを光栄に思うとともに、与えられた重責に身を引き締まる思いを感じています。大隊のさらなる精強化、延いては任務必成に力を尽くす所存ですので、皆さまにはご助力とあわせてご指導、ご鞭撻のほどの程よろしく願います。

第四係主任 二等陸尉 木村 祐太



この度、第四係主任を命ぜられた木村二尉です。陸自の決戦戦力である機甲師団の通信を担う第七通信大隊の兵站幕僚として大隊長を積極的に補佐していきます。

また、補給整備業務は陸曹以来実施して入らないため、これを機に一から勉強する所存です。

また、第二・三係と連携し、各種教育訓練等に万全に望んでいきます。

第1通信中隊 二等陸曹 米山 亮二



この度の異動で、中央野外通信群から第1通信中隊へ配置になりました。三年ぶりの7通勤務になります。初心を忘れず一日も早く大隊、中隊、小隊の戦力となるように日々精進していきたくと考えておりますので、皆様のご指導・ご鞭撻をよろしく願います。

第2通信中隊 二等陸曹 清水 貴弘



第12旅団司令部付隊から第7通信第2通信中隊へ配置となりました清水二曹です。人から言われる素振り(そぶり)ではなく、自分からやる素振り(すぶり)を日々続けていきたく思います。宜しく願います。

第2通信中隊 二等陸曹 鷺見 祐輔



この度の異動で、愛知県名古屋市の第10通信大隊から第7通信大隊第2通信中隊で勤務させていただくことになりました鷺見二曹です。

私自身、初めての異動ということですが、緊張してはいますが、環境、人に慣れ、部隊の戦力となれるよう頑張つていきたく思います。よろしく願います。

第2通信中隊 三等陸曹 大類 瞬



この度の異動で第6通信大隊(神町)から参りました大類三曹です。初めての全国移動、単身赴任で不安なことも多々ありますが、早く人、環境に慣れ第7通信大隊の為に頑張ります。これからよろしく願います。



昇任

(三等陸尉)

- 1 中 曹長 富岡 賢一
- 1 中 曹長 鈴木 雄希
- 1 中 曹長 飯塚 貴士
- 2 中 曹長 山田 裕樹
- 2 中 曹長 瀧川 史大

指定等

- 第一四五期陸曹候補生
 - 2 中 陸士長 白石 哲平
- 令和六年二月一日付
指定おめでとうございます。

人事往来

- (転出)
- 第15通信隊(那覇)へ
通信課 三佐 宮本 荒士
 - 通信学校(久里浜)へ
大本 三佐 堀 祐通
 - 同 中 一尉 日下 茂
 - 第6通信大隊(神町)へ
大本 一尉 稲葉 賢治
 - 中部方面システム通信群(大久保)へ
本中 二尉 福田 亮
 - 本中 二尉 福田 亮
 - 北部方面システム通信群(安平)へ
大本 准尉 上小鶴 誠
 - 第1後方支援連隊(練馬)へ
2 中 曹長 矢部 博明
 - 第1通信大隊(練馬)へ
2 中 二曹 須藤 清一
 - 西部方面システム通信群(健軍)へ
本中 二曹 松本 孝樹
 - 本中 二曹 鈴木 一輝
 - 東部方面システム通信群(朝霞)へ
2 中 二曹 宮崎 裕也
 - 第1通信大隊(練馬)へ
1 中 三曹 鈴木 一輝
 - 第101高射特科隊(八戸)へ
2 中 三曹 八幡 直樹
 - 西部方面システム通信群(健軍)へ
1 中 三曹 鈴木 一輝

(転入)

- 北部方面システム通信群(札幌)から
通信課 三佐 吉住 健介
- 通信学校(久里浜)から
大本 一尉 小森 洋輔
- 北部方面総監部防衛部(札幌)から
1 中 一尉 萬谷 亘
- 第12旅団司令部付隊(相馬原)から
2 中 二曹 清水 貴弘
- 第13通信大隊(守山)から
2 中 二曹 鷺見 祐輔
- 中央野外通信群(久里浜)から
1 中 二曹 米山 亮二
- 第6通信大隊(神町)から
2 中 三曹 大類 瞬

賞詞

- 第7師団長表彰
第三級賞詞(職務遂行)
大本 三佐 堀 祐通
- 同 一尉 稲葉 賢治
- 同 准尉 上小鶴 誠
- 第7通信大隊長表彰
第四級賞詞(業務改善)
大本 二尉 木村 祐太
- 本 中 曹長 畑 大樹
- 本 中 一曹 井上 基樹
- 本 中 一曹 松本 孝樹
- 本 中 二曹 宮崎 裕也
- 第四級賞詞(職務遂行)
1 中 一尉 日下 亮茂
- 1 中 二尉 福田 亮
- 2 中 三曹 八幡 直樹
- 2 中 三曹 夏井 祐宏
- 1 中 三曹 井上 祐太
- 同 同 豊岡 一臣
- 第四級賞詞(車両無事故五万キロ)
本中 二曹 豊岡 一臣
- 第五級賞詞(業務改善)
本中 一曹 森 俊一
- 本中 一曹 吉田 智昭
- 本中 二曹 吉村 克彦
- 本中 二曹 須藤 清一
- 本中 二曹 松本 直記
- 第五級賞詞(業務改善)
2 中 三曹 高橋 昇平

♡こんにちは赤ちゃん♡



柚子葉 (ゆずは) ちゃん
6年3月25日生
(本中 村内3曹 次女)



結菜 (ゆいな) ちゃん
6年2月14日生
(1中 重松3曹 長女)



蒼介 (そうすけ) くん
5年12月29日生
(本中 津田2曹 長男)



恵那 (えな) ちゃん
5年12月7日生
(2中 室本3尉 長女)

第五級賞詞(職務遂行)
1 中 三曹 鈴木 一輝

おめでとう
おめでとうございます

♡結婚

6年3月25日入籍
本中 3尉 蛭田 一寿
かおりさん

しました♡



隊員自主募集

- 採用条件 15歳以上33歳未満
 - 入隊を希望する人
 - 自衛隊に関心のある人
 - 災害派遣、国際貢献に興味のある人
 - 詳しい説明を受けたい人
- 第1係 援護広報まで連絡下さい。
(情報は中学校1年生からでも結構です)

六年度定年予定者

- 本部管理中隊
准陸尉 河野 弘美
- 令和七年二月二十七日付
- 本部管理中隊
准陸尉 中山 幸弥
- 令和七年二月二十八日付

『ご家族のみなさまへ』
大隊は、「飲酒運転の根絶」に取り組んでいます。
飲酒運転は「殺人行為」です。不幸な隊員を出さないためにも、ご家族のご協力をよろしくお願ひします。

栄典業務

死亡叙勲に関する手続き及びお願ひ

自衛隊員として勤務され、現職中の功績と一定の要件が満たされた方は叙勲の対象となっております。
特に死亡叙勲に付きましては、御遺族からの申し出によって手続きを進めることとなります。手続き期間が限られておりこの期間を過ぎますと叙勲が受けられなくなりますので万が一、御本人が亡くなられた場合には、**死亡日を含め五日以内に最寄りの防衛省各機関、部隊等へ連絡すること**を御家族共々、くれぐれもお忘れのないよう、お願ひ致します。

また、元隊員の死亡情報を知り得た場合も、連絡していただきますようお願い致します。